

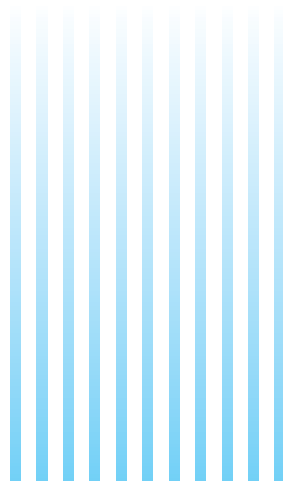
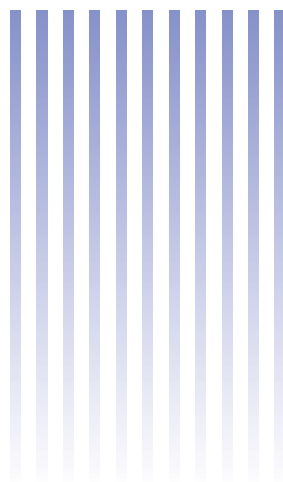
OBIHIRO  
SHINKINBANK

おびしん

---

# 半期ディスクロージャー

<平成22年4月1日~平成22年9月30日>



帯広しんきんは、十勝管内1市18町村と釧路市、白糠町を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として、地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、「地域の皆さまとともに地域社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、地域貢献マスタープランに基づく地域文化、環境、教育といった面も視野に入れ広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

## 地域のお客さま 会員の皆さま



### 出資金 残高 13億円

4万を超える会員の皆さまの期待にお応えできるよう一層の健全経営に努めております。

### 地域密着型金融推進計画

※7ページをご覧ください。

### 預金積金 残高 6,048億円

帯広しんきんでは、地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の充実に取り組んでおります。

### 預金

## 帯広信用金庫

本店 〒080-8701  
帯広市西3条南7丁目2番地  
TEL 0155-24-3171 (代)

創業 大正5年5月26日  
職員数 451人

### お取引先へのご支援・サービス

様々な地域のニーズにお応えするために中央支店ビル内に「おびしんふれあい相談室」を常設しております。中小企業診断士やファイナンシャルプランナーの資格を持つ専門の相談員が皆さまのご相談に親切・丁寧に対応いたします。また、地域金融機関の責務として、地域経済の活性化に資するべく、お取引先企業の経営改善支援の取り組みを行っております。

### 貸出金 残高 2,724億円

お客さまからお預りいただいた預金積金につきましては、お客さまの様々な資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しております。

### 貸出金以外の運用 有価証券残高 2,698億円

貸出金以外の運用では、有価証券等の運用も行っており、公社債等を中心に各種リスクに配慮した堅実な運用に努めております。

### 個人預金特化店舗

## 中央支店南出張所 オープン

昨年統合により閉鎖した旧南支店を改築し、個人預金に特化した中央支店南出張所を開業しました。ポスフル帯広に隣接しており、ご利用しやすい店舗となっております。一部お取り扱いしていない業務がありますが、少しでも早く皆さまに親しんでいただけることを目指しておりますので、皆さまのご来店をお待ちしております。



### 平成22年度上期の地域貢献活動

#### とちか酒文化再現プロジェクト

帯広しんきんは、木野農業協同組合、帯広畜産大学、関連団体、行政機関などに呼びかけ、農工商・産学官金融の連携による「とちか酒文化再現プロジェクト」を立ち上げました。記録によれば、200年余り前の寛政初年頃から20～30年前までは十勝でも酒の醸造が行われており、折しも今年は十勝酒造組合が設立された1910年から数え、ちょうど100年目に当たります。このプロジェクトは、そうした十勝の酒文化を再現し、新たな産業の創出と幅広い関連産業の振興を図り、地域経済の元気を取り戻そうとするものです。今後、酒造好適米の研究など、具体的な取組みを進めてまいります。



#### おびしん地域経営塾

帯広しんきんは、地域の若手経営者の方々を対象に、新時代に相応しい経営者育成の場、新ビジネスを生み出す異業種交流の場として、平成13年度より毎年度「おびしん地域経営塾」を開講しています。多彩な講師陣によるカリキュラム、多岐にわたる業種の受講生間の交流、帯広しんきん職員との意見交換などが特色です。平成22年度には開講10年目を迎えました。1期から9期までの卒業生は延べ299名に達しています。



#### ビジネスマッチング

帯広しんきんは、東京都内で首都圏等のバイヤーを対象とした「インフォメーションバザール in Tokyo 2010」（北洋銀行と共同主催）、「東京ビジネス・サミット 2010」（北海道信用金庫協会として団体出展）に参画したほか、札幌で行われた「ものづくりテクノフェア 2010」（北洋銀行主催、帯広しんきんは特別協力）にも出展し、地中熱ヒートポンプ方式等の展示を行いました。また、来勝した首都圏や関西圏、道内等のバイヤー向けの個別商談会の機会提供に努め、事業者等の皆さまの販路拡大をお手伝い致しました。



#### 商品力強化・販路拡大支援

帯広しんきんでは、地域の事業者の皆さまの商品力強化・販路拡大等に関して様々な側面からお手伝いしています。その一環として、株式会社オフィス内田（本社 東京）とのアドバイザー業務委託契約を締結しました。

同社の代表取締役会長である内田勝規氏は東武百貨店時代、北海道物産展を国内百貨店業界トップの人気催事に育て上げた立役者であり、カリスマバイヤーとして著名な方です。内田氏には事業者のみならず行政・団体（市町村、商工会議所・商工会等）からの相談にも対応していただきます。



#### 郷土文庫の発刊

帯広しんきんは、郷土の歴史、文化、自然、動植物、人々の生活などを紹介する「しんきん郷土文庫」を発刊しています。昭和58年に「とちかの植物」シリーズを発刊以来、5年ごとにシリーズを変え、現在は「とちか彩事季」シリーズを発刊しています。最新刊となる「とちか彩事季2 雨のち晴れ。」は帯広しんきんの店舗窓口にて無料でお渡ししておりますので、ご希望の方は、お気軽にお申し出ください。



※計数は平成22年9月末現在です。単位未満は切り捨てて表示してあります。

## ◆自己資本比率(単体自己資本比率・国内基準)

(単位：%)

# 19.86%

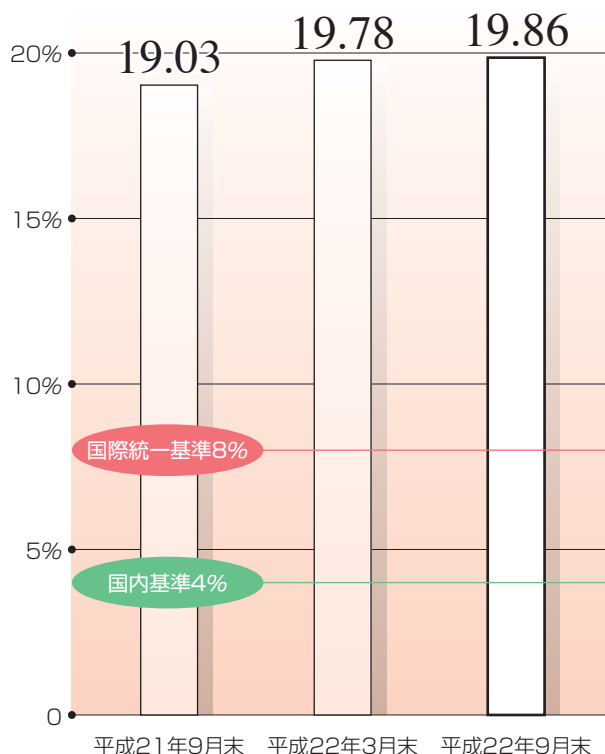
自己資本比率は、金融機関の財務体質の健全性を示す重要な指標の一つとして最も注目されています。

当金庫の平成22年9月末の自己資本比率は、国内基準(4%)を大きく上回る19.86%と高水準を確保しております。

当金庫は、皆さまからのご信頼にお応えできるよう一層強固な財務体質となるよう努めてまいります。

### ＜自己資本比率とは＞

リスク資産(貸出金など)に対する自己資本(出資金や内部留保など)の割合で金融機関の経営の健全性を示す指標の一つです。大手行など海外でも営業している金融機関に適用される「国際統一基準」と信用金庫など国内だけで営業している金融機関に適用される「国内基準」があります。国際統一基準については8%以上、国内基準については4%以上が必要とされています。



## ●自己資本の構成に関する事項(自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項に基づく開示)

### 単体自己資本比率(国内基準)

(単位：百万円・%)

項目	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末
出資金	1,348	1,347	1,345
利益準備金	1,347	1,347	1,347
特別積立金	37,081	38,581	38,581
次期繰越金	1,592	67	1,155
処分未済持分	—	△0	—
その他有価証券の評価差損	—	—	—
基本的項目(A)	41,369	41,344	42,430
一般貸倒引当金	729	1,937	1,539
補完的項目不算入額	—	△605	△177
補完的項目(B)	729	1,332	1,361
自己資本総額[(A)+(B)](C)	42,099	42,676	43,792
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	7,151	7,151	7,151
負債性資本調達手段及びこれに準ずるもの	—	1,600	1,600
期限付劣後債務及び期限付優先出資並びにこれらに準ずるもの	5,200	3,600	3,600
基本的項目からの控除分を除く、自己資本控除とされる証券化エクスポージャー及び信用補完機能を持つ/Oストリップス(告示第247条を準用する場合を含む)	—	0	0
控除項目不算入額	△6,651	△6,651	△6,651
控除項目計(D)	500	500	500
自己資本額[(C)-(D)](E)	41,599	42,176	43,292
資産(オン・バランス)項目	197,582	192,192	196,982
オフ・バランス取引等項目	2,215	1,929	1,922
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	18,771	19,003	19,003
リスク・アセット等計(F)	218,569	213,125	217,909
単体Tier1比率(A/F)(%)	18.92	19.39	19.47
単体自己資本比率(E/F)(%)	19.03	19.78	19.86

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注)1.本表は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

2.平成21年3月末以降は、自己資本比率規制の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)により、「その他有価証券の評価差損」の基本的項目からの控除を要しない事となりました。なお、平成21年9月末以降「その他有価証券の評価差損」の額がないため、自己資本比率は本表と同率になります。

●自己資本の充実度に関する事項(自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項に基づく開示)

(単位:百万円)

	平成21年9月末		平成22年3月末		平成22年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスク・アセット・所要自己資本の額合計	199,797	7,991	194,121	7,764	198,905	7,956
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	198,838	7,953	193,134	7,725	198,102	7,924
(i) ソブリン向け	1,633	65	1,607	64	1,760	70
(ii) 金融機関等向け	35,067	1,402	32,469	1,298	37,712	1,508
(iii) 法人等向け	65,376	2,615	61,468	2,458	60,574	2,422
(iv) 中小企業等・個人向け	42,045	1,681	41,822	1,672	43,555	1,742
(v) 抵当権付住宅ローン	11,004	440	11,463	458	10,776	431
(vi) 不動産取得等事業向け	30,095	1,203	29,374	1,174	29,103	1,164
(vii) 三月以上延滞等	2,028	81	1,413	56	1,185	47
(viii) 信用保証協会等保証付	1,931	77	1,762	70	1,632	65
(ix) 上記以外	9,655	386	11,752	470	11,802	472
②証券化エクスポージャー	959	38	987	39	802	32
ロ.オペレーショナル・リスク	18,771	750	19,003	760	19,003	760
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	218,569	8,742	213,125	8,525	217,909	8,716

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注) 1. 所要自己資本額=リスク・アセット×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。

3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、地方公共団体金融機構、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会、農業信用基金協会及び漁業信用基金協会のことです。

4. 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

5. オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。なお、9月末のオペレーショナル・リスク相当額は、直前の3月末の額としております。

〈オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法〉

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

●銀行勘定における金利リスクに関する事項(自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項に基づく開示)

(単位:百万円)

区分	運用勘定			区分	調達勘定		
	金利リスク量				金利リスク量		
	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末		平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末
貸出金	5,138	5,127	5,542	定期性預金	2,220	2,314	2,191
有価証券等	9,970	10,217	10,418	要求払預金	2,650	2,731	2,797
預け金	603	393	570	その他	133	128	128
その他	87	74	71	調達勘定合計	5,003	5,173	5,116
運用勘定合計	15,798	15,811	16,601				

銀行勘定の金利リスク	10,795	10,638	11,485
------------	--------	--------	--------

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注) 1. 銀行勘定の金利リスクとは、金融機関の保有する金利感応資産・負債において、金利ショックにより発生するリスク量を算出したものです。保有期間1年、最低5年の観測期間で計測された金利変動の99パーセンタイル値又は1パーセンタイル値による金利ショックにより銀行勘定の金利リスクを算出しております。

2. 銀行勘定の金利リスクは、運用勘定の金利リスク量から調達勘定の金利リスク量を差し引いて算出しております。

## ◆預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

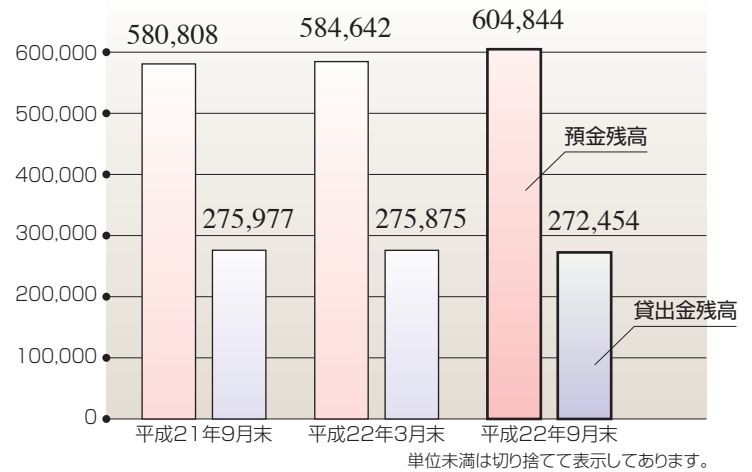
### ●預金について

当金庫の平成22年9月末の預金残高は6,048億円となり、平成22年3月末と比較して202億円増加しました。

当金庫では、地域の皆さまの着実な資産づくりをお手伝いさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の向上に努めてまいります。

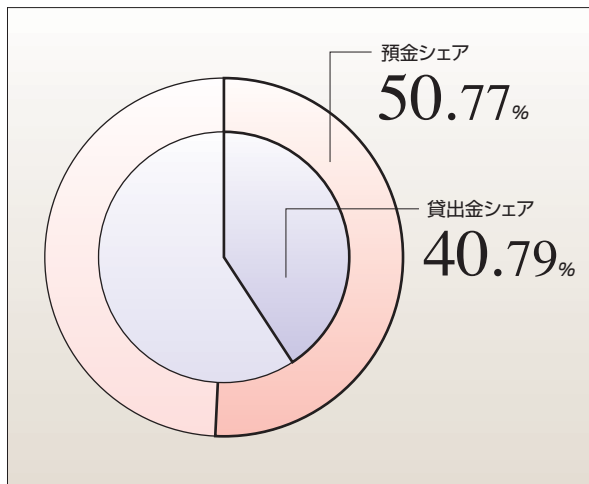
### ●貸出金について

当金庫の平成22年9月末の貸出金残高は2,724億円となり、平成22年3月末と比較して34億円減少しました。お取引先の皆さまには、一般融資をはじめとして各種制度融資等により事業目的にあった健全な資金を、また住宅資金・マイカー資金をはじめとしてライフサイクルにあった資金をご用意しております。



## ◇預金・貸出金の管内シェア

当金庫の平成22年9月末の管内シェアは、預金が50.77%、貸出金が40.79%となっています。高い地域シェアは地域の皆さまのご信頼の証であり、これからもご信頼にお応えできるよう健全経営を目指すとともに、地域の資金ニーズに迅速に対応し、金融サービスの向上に努めます。



(注) 管内シェアとは、十勝管内に所在する銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫、信用組合の各店舗の預金・貸出金残高の合計額に対する当金庫の割合です。

## ◇貸出金業種別内訳

(単位：先・百万円・%)

	平成22年9月末		
	貸出先数	残高	残高構成比
製造業	278	12,407	4.6
農業、林業	181	5,963	2.2
漁業	15	64	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	6	421	0.2
建設業	932	21,471	7.9
電気・ガス・熱供給・水道業	1	545	0.2
情報通信業	19	753	0.3
運輸業、郵便業	138	4,817	1.8
卸売業、小売業	793	32,333	11.9
金融業、保険業	15	12,300	4.5
不動産業	702	28,447	10.4
物品賃貸業	28	1,626	0.6
学術研究、専門・技術サービス業	101	1,219	0.4
宿泊業	48	4,367	1.6
飲食業	309	2,676	1.0
生活関連サービス業、娯楽業	157	3,357	1.2
教育、学習支援業	25	1,688	0.6
医療・福祉	186	9,370	3.4
その他のサービス	280	5,567	2.0
地方公共団体	24	47,716	17.5
個人(住宅・消費・納税資金等)	20,511	75,334	27.7
合計	24,749	272,454	100.0

単位未満は切り捨てて表示してあります。残高構成比は小数点第2位を四捨五入して調整してあります。

## ◆不良債権の状況(金融再生法ベースの債権区分による開示)

当金庫の「金融再生法で定められた債権区分および同債権に対する保全状況」は以下のとおりです。

当金庫では、融資審査・管理能力の向上に努め、貸出債権等の不良化の未然防止に努めております。また、査定業務の厳正運営により、保有する資産がどの程度の危険にさらされているかを適正に把握し、資産の健全性確保を図っております。

(単位：百万円・%)

区分	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末						
	開示残高	開示残高	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額(c)		貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
金融再生法上の不良債権	6,705	5,075	6,409	5,927	3,032	2,895	92.47	85.72	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,387	2,505	2,698	2,698	1,207	1,491	100.00	100.00	
危険債権	2,403	1,977	3,064	2,784	1,559	1,224	90.86	81.32	
要管理債権	914	592	646	444	264	179	68.73	46.85	
正常債権	272,329	273,643	268,968						
合計	279,035	278,718	275,378						

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注) 正常債権には金融機関保証付私募債(平成21年9月末160百万円、平成22年3月末210百万円、平成22年9月末210百万円)が含まれています。

◆有価証券の時価情報

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

		平成22年3月末			平成22年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	17,545	18,003	458	17,502	18,172	669
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	19,682	20,200	517	18,392	19,056	664
	その他	10,306	10,665	359	12,913	13,333	420
	小計	47,534	48,869	1,334	48,808	50,562	1,753
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	899	885	△13	200	199	△0
	その他	17,450	16,543	△907	14,383	13,785	△597
	小計	18,350	17,429	△920	14,583	13,985	△598
合計	65,884	66,298	414	63,392	64,547	1,155	

単位未満は切り捨てて表示してあります。

- (注) 1.時価は、月末日における市場価格等に基づいております。  
 2.上記の「その他」は、外国証券及び買入金銭債権等です。  
 3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	平成22年3月末	平成22年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	10	10
関連法人等株式	—	—
非上場株式	93	91
合計	103	101

単位未満は切り捨てて表示してあります。

◆損益の状況

(単位：百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成22年9月末
業務純益	1,280	1,982	2,563
経常利益	1,064	2,007	1,612
当期純利益	694	1,562	1,088

単位未満は切り捨てて表示してあります。

その他有価証券

(単位：百万円)

		平成22年3月末			平成22年9月末			
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	58	58	0	63	60	2	
	債券	175,540	171,876	3,663	185,913	178,657	7,256	
	国債	46,952	46,071	881	54,989	52,801	2,187	
	地方債	49,127	48,207	919	53,507	51,234	2,272	
	短期社債	—	—	—	—	—	—	
	社債	79,459	77,597	1,862	77,416	74,621	2,795	
	その他	—	—	—	1,742	1,725	16	
	小計	175,598	171,934	3,663	187,719	180,444	7,275	
	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	—	—	—	651	693	△41
		債券	26,808	27,012	△204	15,659	15,755	△95
国債		15,386	15,514	△127	15,481	15,564	△83	
地方債		5,212	5,255	△42	—	—	—	
短期社債		—	—	—	—	—	—	
社債		6,208	6,242	△34	177	190	△12	
その他		2,654	2,740	△86	4,182	4,229	△46	
小計	29,462	29,753	△291	20,493	20,677	△184		
合計	205,060	201,688	3,372	208,212	201,121	7,091		

単位未満は切り捨てて表示してあります。

- (注) 1.貸借対照表計上額は、月末日における市場価格等に基づいております。  
 2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

取引先の業況悪化等による信用コストの増加があったものの、管内経済は、全体として緩やかな持ち直しの動きが続いていること、有価証券等の運用が好調であったことなどから当金庫の損益状況は比較的堅調な実績をあげ、業務純益は2,563百万円、経常利益1,612百万円、当期純利益1,088百万円となりました。

(注) 当金庫では中間決算を行っていないため、損益は9月末の仮決算に基づく金額です。

平成22年度「地域密着型金融推進計画」

帯広しんきんでは、平成19年度より「地域密着型金融推進計画」を恒久的な取組みと捉え、これまでの取組みを更に深度あるものとして、地域の情報ネットワークを活かし、資金供給者としての役割に留まらず、地域の各方面との連携の中で、情報、人材面でも期待される役割を果たしていくなど真の地域密着型金融の実現を目指してまいります。平成22年度も引き続き、次の4つを柱に取組みを強化すると共に、金融円滑化に適切に対応してまいります。

- ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
  - (1) 創業・新事業支援
  - (2) 経営改善支援
  - (3) 事業再生
  - (4) 事業承継
- 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
  - (1) 目利き力の向上と金融円滑化への適切対応
  - (2) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進

- 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
  - (1) 地域経済・産業等に関する情報収集・分析および研究の拡充
  - (2) 金融・経済・産業等に関する効果的な情報発信と情報共有化
  - (3) 次世代経営者の育成・支援、事業承継に関する情報提供
  - (4) リエゾン・コーディネータ機能の強化
  - (5) 年金・悪質詐欺犯罪・多重債務予防等の情報提供機能の発揮
  - (6) 金融教育活動の実施
- 経営力の強化
  - (1) ディスクロージャーの充実
  - (2) 総代意見・会員アンケートの経営への反映

数値目標	
●創業・新事業支援 創業融資件数	50件
●経営改善支援 経営改善支援先選定率	10%以上
経営改善計画策定率	100%
ランクアップ率	8%以上

「地域密着型金融推進計画」ならびに半期ごとの進捗状況は当金庫店舗に備え付けしております。また、当金庫ホームページにも掲載しております。

帯広しんきんホームページ

URL <http://www.shinkin.co.jp/obishin/>

# 金融円滑化の取組みについて

帯広しんきんでは、「地域の皆さまと共に、地域社会の発展に貢献する」という経営理念の下、地域の金融円滑化のために取り組んでまいりました。中小企業金融円滑化法施行後は、「地域金融円滑化のための基本方針」を策定すると共に、金融円滑化の取組みをさらに強化しております。

## 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数および金額

(法の施行日である平成21年12月4日から各月末までの累積件数と累積額を記載しております。)

### ①債務者が中小企業者である場合

(単位：件・百万円)

	平成22年3月末		平成22年9月末	
	債権数	金額	債権数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数・額	197	2,883	512	7,673
うち、実行に係る貸付債権の数・額	141	1,988	401	5,419
うち、謝絶に係る貸付債権の数・額	5	62	(※) 33	(※) 466
うち、審査中の貸付債権の数・額	48	805	61	1,386
うち、取下げに係る貸付債権の数・額	3	26	17	401

単位未満は切り捨てて表示しております。

(※)謝絶に係る貸付債権の数33件・額466百万円には、貸付けの条件の変更等の申込みを受けた日から3カ月経過した貸付債権の数25件・額399百万円が含まれております。

### ②債務者が住宅資金借入者である場合

(単位：件・百万円)

	平成22年3月末		平成22年9月末	
	債権数	金額	債権数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数・額	30	279	62	554
うち、実行に係る貸付債権の数・額	11	85	35	272
うち、謝絶に係る貸付債権の数・額	4	42	(※) 9	(※) 101
うち、審査中の貸付債権の数・額	10	94	8	84
うち、取下げに係る貸付債権の数・額	5	56	10	96

単位未満は切り捨てて表示しております。

(※)謝絶に係る貸付債権の数9件・額101百万円には、貸付けの条件の変更等の申込みを受けた日から3カ月経過した貸付債権の数7件・額81百万円が含まれております。

金融円滑化の取組み実績等は当金庫ホームページにも掲載しております。  
 帯広しんきんホームページ URL <http://www.shinkin.co.jp/obishin/>

## 店舗のご案内

### ◆店舗一覧

	店舗/店名	所在地	窓口営業時間
帯広市内店	① 本店	帯広市西3条南7丁目2	9:00 ~ 15:00
	② 中央支店	帯広市西3条南14丁目1-1	平日9:00 ~ 16:00 土曜日9:00 ~ 16:00
	中央支店南出張所	帯広市西3条南20丁目17-1	9:00 ~ 15:00
	⑭ 東支店	帯広市東2条南10丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	⑮ 緑ヶ丘支店	帯広市西11条南18丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	⑳ 西支店	帯広市西17条北1丁目30-11	9:00 ~ 15:00
	㉑ 柏台支店	帯広市西18条南3丁目1-20	9:00 ~ 15:00
	㉒ 稲田支店	帯広市稲田町南8線西16-30	9:00 ~ 15:00
	㉓ 電信通支店	帯広市東2条南5丁目14	9:00 ~ 15:00
	㉔ 北支店	帯広市西12条北1丁目15	9:00 ~ 15:00
	㉕ 緑西支店	帯広市西17条南4丁目36-4	9:00 ~ 15:00
	㉖ 開西支店	帯広市西21条南3丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	㉗ つつじが丘支店	帯広市西24条南2丁目22-3	9:00 ~ 15:00
	㉘ 春駒通支店	帯広市西20条南4丁目19-5	9:00 ~ 15:00
十勝管内店	⑪ 大正支店	帯広市大正本町本通3丁目新11-3	9:00 ~ 15:00
	㉙ 中札内支店	中札内村大通南4丁目47	9:00 ~ 15:00
	⑧ 大樹支店	大樹町3条通18-29	9:00 ~ 15:00
	㉚ 広尾支店	広尾町西1条8丁目11-1	9:00 ~ 15:00
	⑤ 芽室支店	芽室町本通2丁目20-1	9:00 ~ 15:00
	⑨ 御影支店	清水町御影東1条2丁目16-1	9:00 ~ 15:00
	⑬ 清水支店	清水町南1条3丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	⑯ 新得支店	新得町本通南2丁目5	9:00 ~ 15:00
	⑥ 鹿追支店	鹿追町栄町2丁目10	9:00 ~ 15:00
	㉛ 木野支店	音更町木野大通西5丁目1-8	9:00 ~ 15:00
	③ 音更支店	音更町大通6丁目6プロスパ6	9:00 ~ 15:00
	⑫ 土幌支店	土幌町字土幌東3線163-10	9:00 ~ 15:00
	④ 上土幌支店	上土幌町字上土幌東3線237-22	9:00 ~ 15:00
	㉜ 札内支店	幕別町札内中央町380	9:00 ~ 15:00
	⑮ 豊頃支店	豊頃町茂茂本町119	9:00 ~ 15:00
	⑦ 浦幌支店	浦幌町字栄町7	9:00 ~ 15:00
	㉝ 本別支店	本別町南1丁目2-7	9:00 ~ 15:00
	⑩ 足寄支店	足寄町南1条3丁目23	9:00 ~ 15:00
	⑰ 陸別支店	陸別町字陸別東1条2丁目2	9:00 ~ 15:00

### ◆店舗外ATMコーナー一覧

平成22年11月7日現在

店名	所在地
藤丸ビル出張所	帯広市西2条南8丁目1
スーパーオーケーセンター音更店出張所	音更町木野大通西17丁目1
いっしょ出張所	帯広市西19条南2丁目30-5
イトヨーカドー帯広店出張所	帯広市稲田町南8線西10-1
コープさっぽろベルデ店出張所	帯広市西17条南4丁目11-3
ポスフル帯広出張所	帯広市西4条南20丁目1
長崎屋帯広店出張所	帯広市西4条南12丁目3
プラザいちまる出張所	帯広市西5条南35丁目2-26
びあざフクハラ札内店出張所	幕別町札内青葉町308-23
エスタ帯広出張所	帯広市西2条南12丁目3-2
MEGADON・キョーテ西帯広店出張所	帯広市西21条南4丁目1
ダイイチ白樺店出張所	帯広市白樺16条西2丁目2-3
めむろーど出張所	芽室町本通1丁目19
ダイイチみなみ野店出張所	帯広市西4条南1丁目1-5
イーストモールいちまる店出張所	帯広市東5条南16丁目3-1
フクハラ若草店出張所	幕別町札内若草町557-1
フクハラ弥生店出張所	帯広市西7条南29丁目6-1
ダイイチ東店出張所	帯広市東4条南12丁目1
びあざフクハラ西帯広店出張所	帯広市西23条南3丁目62-3
ダイイチフクハラ西18条店出張所	帯広市西18条北1丁目30
ダイイチ札内店出張所	幕別町札内共栄町164-7
アイモールいちまる店出張所	帯広市西18条南3丁目27-31
ローソン北斗病院店出張所	帯広市稲田町基線7-5
コープさっぽろかしわ店出張所	帯広市東7条南15丁目2-2
ダイイチ自衛隊前店出張所	帯広市南町南6線28-3
フクハラすずらん台店出張所	音更町すずらん台併町1丁目1-1
帯広市役所出張所	帯広市西5条南7丁目1
帯広畜産大学出張所	帯広市稲田町西2線11
帯広協会病院出張所	帯広市東5条南9丁目2
十勝産業振興センター出張所	帯広市西22条北2丁目23-9

※⑨、⑯、㉙はサテライト店で、融資業務、渉外業務を各々母店となる⑬、⑭、⑳へ集約しています。また、㉚の中央支店南出張所は個人預金特化店舗です。

※平日15:00以降、土日祝日のATMコーナーでのお振込みは、翌平日営業日のお取扱いとなります。

※スーパー等のATMコーナーは当該施設の営業時間中にご利用いただけます。

十勝のコミュニティバンク

 帯広信用金庫

〒080-8701 帯広市西3条南7丁目2 TEL 0155-24-3171(代) <http://www.shinkin.co.jp/obishin/>